

## 2. 住居費負担とその評価

### (1) 持家のローン

#### ローン返済の有無

持家世帯のローン返済の有無については、「ローンを払っている」世帯が 28.1%、「払っていない」世帯が 52.5%である。

住宅タイプ別にみると、「一戸建・長屋建」については「ローンを払っている」世帯が 27.8%、「払っていない」世帯が 52.9%で、「払っていない」世帯の割合が高い。逆に、「共同住宅」については「ローンを払っている」世帯が 59.2%、「払っていない」世帯が 20.3%で、「ローンを払っている」世帯の割合が高い。

平成 10 年調査と比較すると、「ローンを払っている」世帯は持家全体で 7.5 ポイント減少、「一戸建・長屋建」で 7.2 ポイント減少、「共同住宅」で 11.8 ポイント減少となっている。

(表 - 10)

#### ローン返済額

「ローンを払っている」世帯のローン返済額の平均は月額 8.8 万円で、住宅タイプ別には、「一戸建・長屋建」で 8.9 万円、「共同住宅」で 6.5 万円である。平成 10 年調査では、それぞれ 8.3 万円、8.2 万円、10.6 万円であったことから、それぞれ 0.5 万円増加、0.7 万円増加、4.1 万円減少となった。

また、共同住宅における平均管理費は、1.2 万円であり、平成 10 年調査では 1.9 万円であったことから、0.7 万円の減少となった。

敷地が借地であるものの月あたりの平均借地料は、持家全体と「一戸建・長屋建」で 2.5 万円となっている。

(表 - 10)

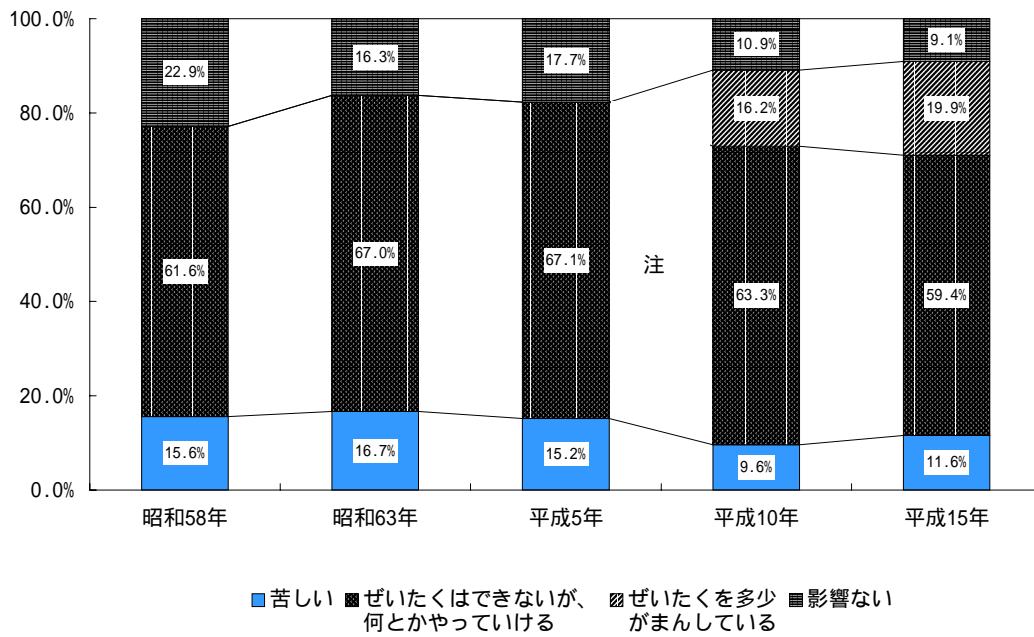
#### ローン負担の評価

ローン返済に対する評価は「生活必需品を切りつめるほど苦しい」が 11.6%、「ぜいたくはできないが、何とかやっつけていける」が 59.4%、「ぜいたくを多少がまんしている」が 19.9%、「家計に余り影響がない」が 9.1%である(「不明」を除く)。

平成 10 年調査では、それぞれ 9.6%、63.3%、16.2%、10.9%であったことから、「何とかやっつけていける」(「何とかやっつけていける」と「多少がまんしている」の合計)とする世帯の割合はほぼ横ばい、「苦しい」とする世帯が増加し、「影響がない」とする世帯が減少している。

(図 - 9) (表 - 10)

全県



圏域別

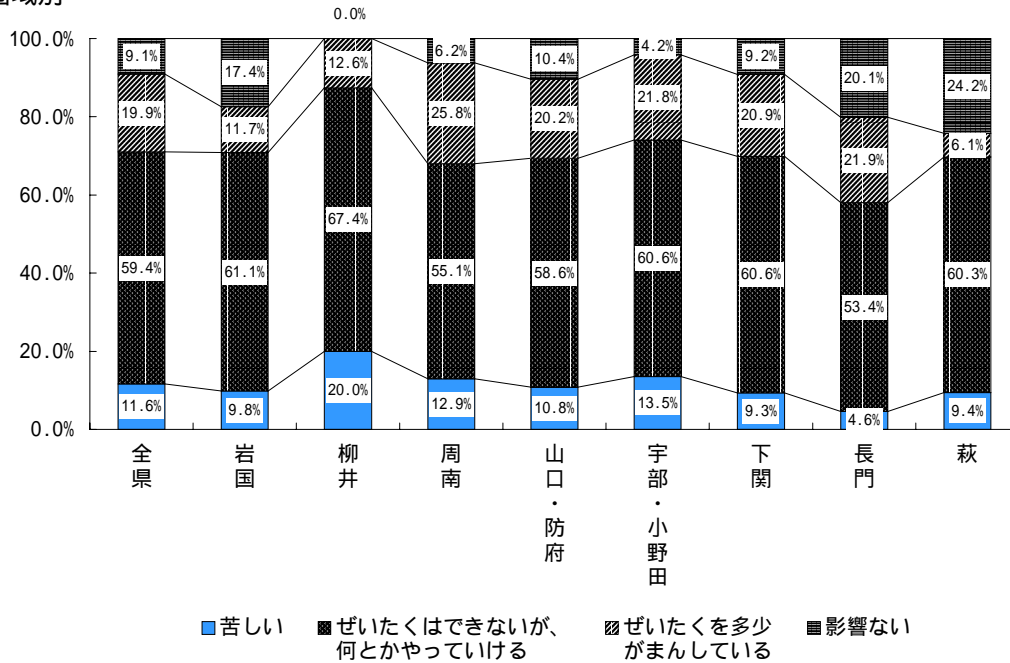


図 - 9 ローン負担の評価〔山口県〕

## (2) 借家の家賃

### 家賃の額

借家世帯の家賃及び共益費の平均は月額 4.0 万円であり、最頻値は「5.0～6.9 万円」が 23.7%であった。なお、平成 10 年調査では、家賃 3.6 万円、共益費 0.7 万円であった。

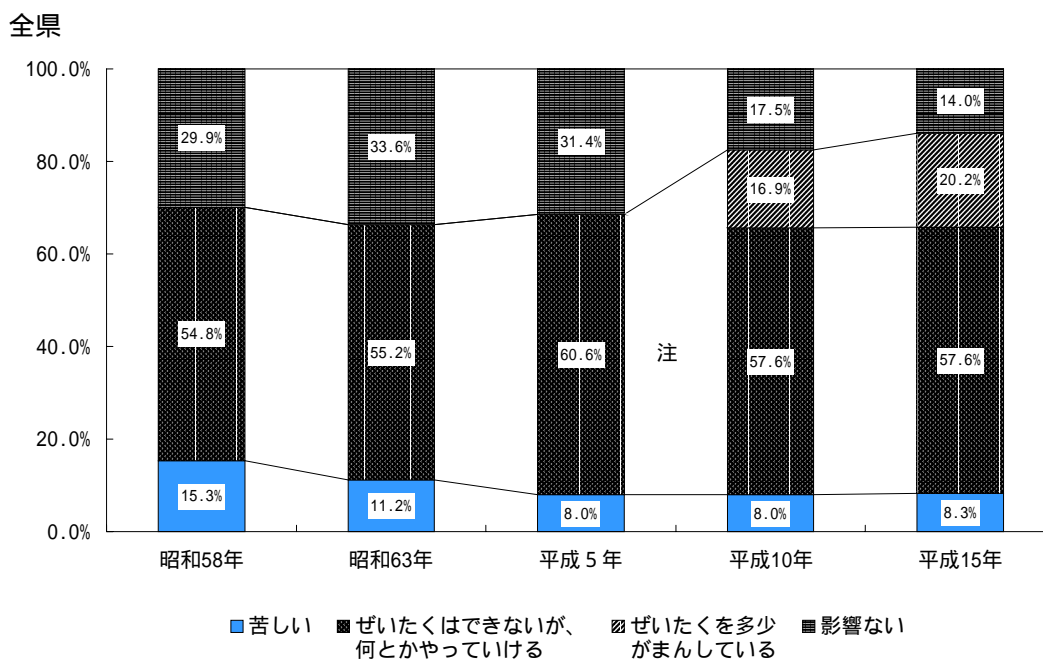
住宅タイプ別にみると、家賃及び共益費の平均額は「民間賃貸住宅」で 4.8 万円と最も高く、次いで「公団・公社の賃貸住宅」4.2 万円、「給与住宅」3.1 万円、「都道府県・市区町村営賃貸住宅」2.3 万円となっている。

(表 - 11)

### 家賃負担の評価

家賃負担に対する評価は「生活必需品を切りつめるほど苦しい」が 8.3%、「ぜいたくはできないが、何とかやっつけていける」が 57.6%、「ぜいたくを多少がまんしている」が 20.2%、「家計に余り影響がない」が 14.0%である(「不明」を除く)。平成 10 年調査では、それぞれ 8.0%、57.6%、16.9%、17.5%であったことから、「苦しい」「何とかやっつけていける」「何とかやっつけていける」と「多少がまんしている」の合計とする世帯が増加し、「影響がない」とする世帯が減少している。

(図 - 10) (表 - 11)



注 平成5年以前の調査では、「生活必需品を切りつめるほど苦しい」「何とかやっつけていける」「家計にあまり影響はない」の3区分であった。

圏域別

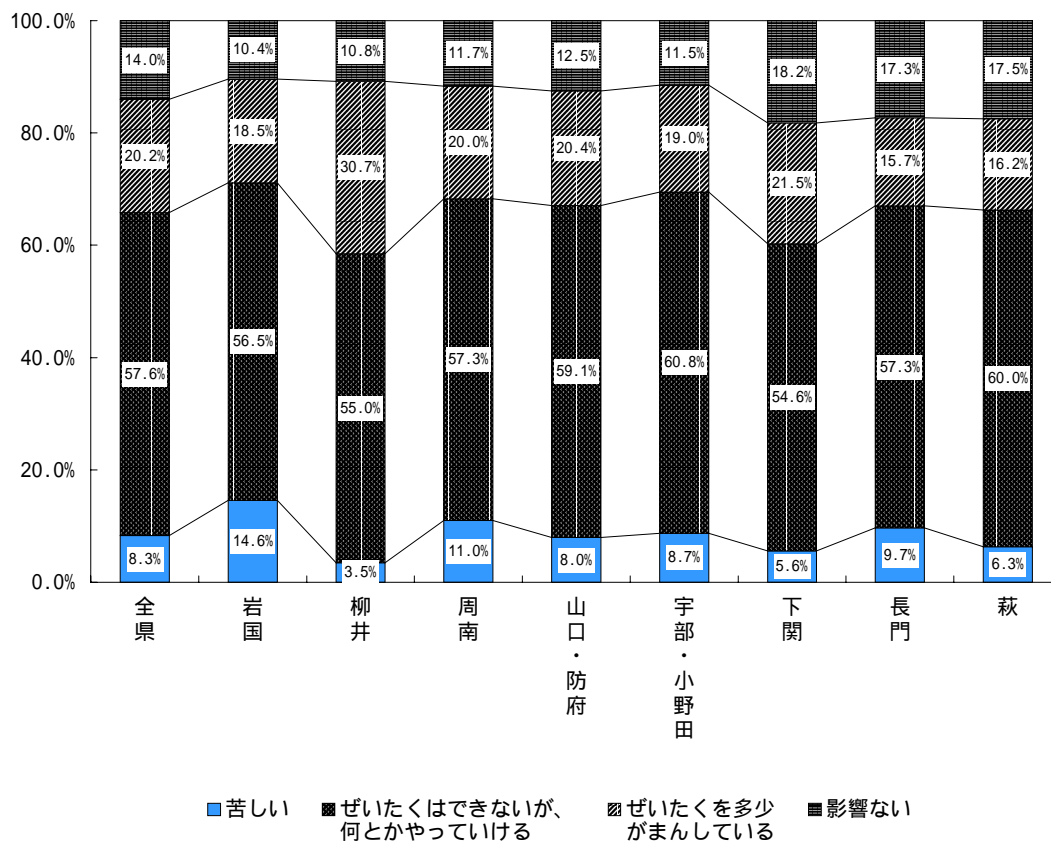


図 - 10 家賃負担の評価〔山口県〕